



令和7年度

# 3月 三大幼だより

江東区立第三大島幼稚園

令和8年2月27日



三大幼 HP は  
こちらから



## 大丈夫 自分でできる

園長 安田 徳章

先日、今年度最後の評議員会を行い、評議員の皆様には保育の様子をご覧いただきました。参観後の協議会では、評議員の皆様から「冬季オリンピックで見たことを遊びで再現されていて、世界の出来事が遊びにつながっているのが素晴らしい」「園内の掲示から地域との交流がたくさん行われていることが分かった」などと、こどもたちの成長したところや教師の援助・環境の工夫などについて、貴重なご意見をいただきました。

評議員のお一人が、凧作りをしている年長児がなかなか凧の足を付けられずにいたので「手伝おうか」と声をかけたところ、「大丈夫、自分でできる」との言葉が返ってきたとお話ししてくださいました。幼児が主体的に、そしてあきらめずに物事に取り組む意欲を育てて「自分でできる」という見通し、自信などを感じている、ということとその言動から読み取っていただいたことに嬉しい気持ちでいっぱいになりました。また、在園児の保護者でもある評議員の方は、我が子の2年前の姿を思い浮かべ、随分と成長したことを幼稚園の活動や家庭での様子から感じている、とお話ししてくださいました。

きっと、保護者の皆様も、昨年の入園・進級当初の我が子の様子を思い浮かべてみると、今の姿とは明らかに違うということを感じられるのではないのでしょうか。お子さんの成長ぶりが、その言葉や体の動き、また何かに取り組んでいる様子などから確かに感じられるのではないのでしょうか。

もうすぐ3月、今年度のまとめの大切な時です。ぜひ、お子さんの成長したところを具体的に言葉にして認め、親子で成長を心から喜んでいただきたいと思います。こどもたちが、4月からの新しい環境で心と体を豊かに伸ばしていく基となる自信や意欲を、更に更に蓄えていけるように。

今年度も、地域、保護者の皆様には、本園のこどもたちを温かく見守り支えていただき、ありがとうございました。皆様的一年間のご協力に改めて感謝申し上げます。そして、これからも、こどもたちを応援していただきますよう、どうぞよろしくお願い申し上げます。



## 今月の指導のポイント



### 年中りんご組

年中組として過ごすのも残りわずかとなりました。年長組からカメのお世話の仕方を教えてもらったり、一日入園で新入園児のためにプレゼントを作ったり一緒に遊んだりすることで、年長組になる期待を感じ始めています。

年長組とのお別れの日も近付いています。これまで年長組と遊んだことや教えてもらったことを振り返り、感謝の気持ちを込めてプレゼントを作ったり、お別れ会の準備をしたりしていきます。修了式に参加することも伝え、どのような気持ちで参加すればよいか考えられるようにしていきます。

また、進級に向けて、できるようになったことや自分からやってみようとする姿を認め、自信をもって様々な活動に取り組んでいけるようにしていきます。

### 年長にし組

幼稚園生活も残りわずかとなりました。「幼稚園に来るのはあと〇日!」と話し、友達と一緒に投げゴマや宝とり鬼などを楽しんでいます。

残りの園生活の中で、どんなことをするかと一緒に考えたり今まで遊んだことを楽しんだりして、仲間とのつながりを十分に感じられるようにします。また、一人一人が自信をもって力を発揮し、友達と互いのよさを認め合って自分たちで遊びや生活を進めていく喜びを味わえるようにしていきます。

修了式に向けての取り組みでは、話の聞き方や場に合った動きなど、こどもたちが自分で考えて行動できるようにしていきます。自分の成長を感じ、自信をもって修了式を迎えられるようにするとともに、新たな一歩への期待と意欲を高められるように支えていきます。